

# 5月2日（木） 動物

四年生が<sup>どうとく</sup>道徳で「<sup>どうぶつ</sup>動物や<sup>しぜん</sup>自然を<sup>たいせつ</sup>大切にす  
る」ことを<sup>がくしゅう</sup>学習しました。



「また<sup>らいねん</sup>来年も<sup>ま</sup>待ってるよ」という<sup>はなし</sup>話の  
主人公は、毎年家にやってくる<sup>フクロウ</sup>が、  
<sup>い</sup>がんばって<sup>おも</sup>生きていることを<sup>おも</sup>思います。

この<sup>がくしゅう</sup>学習をした四年生が、<sup>ふ</sup>振り返り<sup>かえ</sup>で<sup>どうぶつ</sup>動物や<sup>しぜん</sup>自然への<sup>おも</sup>思い  
を<sup>か</sup>書いていました。

- ・ <sup>か</sup>飼っていた<sup>どうぶつ</sup>動物が<sup>し</sup>死んでしまった<sup>おも</sup>思い出
- ・ おばあさんにもらった<sup>はな</sup>花を<sup>たいせつ</sup>大切に<sup>そだ</sup>育てていること
- ・ 死んでしまった<sup>どうぶつ</sup>動物との<sup>たの</sup>楽しい<sup>ひ</sup>日々への<sup>かんしゃ</sup>感謝
- ・ メダカを<sup>せきにん</sup>責任<sup>も</sup>持って<sup>そだ</sup>育てている<sup>たいけん</sup>体験
- ・ 虫を大切に、<sup>かぞく</sup>家族<sup>か</sup>で<sup>はなし</sup>飼っている話

などなど

<sup>おうぎしょうがっこう</sup>扇小学校にも<sup>さんびき</sup>カメが三匹います。大切な<sup>たいせつ</sup>扇小の<sup>なかま</sup>仲間  
です。みんなで大切に<sup>たいせつ</sup>してほしいです。「<sup>げんき</sup>元気に<sup>い</sup>がんばって  
<sup>おも</sup>生きてね」と思うだけでも、カメには<sup>つた</sup>伝わると<sup>おも</sup>思います。

<sup>どうぶつ</sup>動物や<sup>しぜん</sup>自然を大切に<sup>たいせつ</sup>する人は、<sup>ひと</sup>友達や<sup>ともだち</sup>周りの<sup>まわ</sup>人も<sup>ひと</sup>大切に<sup>たいせつ</sup>で  
<sup>すてき</sup>きる<sup>ひと</sup>素敵な<sup>おも</sup>人だと思ひます。

村越 新